

令和7年度 第3回学校運営協議会 定時制部会 要旨

日時 令和8年2月25日(水) 18時 於：大会議室

学校運営協議会委員 (順不同 敬称略)

- 平田 眞二 (大阪大谷大学 入試・広報課 参事)
- 味岡 知行 (味岡刃物製作所 代表 伝統工芸士)
- 奥野 浩史 (株式会社 奥野晴明堂 代表取締役社長 伝統工芸士)
- 岩本 真琴 (堺市立旭中学校 校長)
- 山本 達也 (浪速区民センター 副館長 人権擁護士)
- 木村 真澄 (保護者代表)

1 准校長挨拶

2 令和7年度学校評価(案)について(審議事項)

令和7年度学校教育自己診断の結果と分析および学校運営協議会からの意見についてまとめたものを報告。続いて、今年度の各項目についての取組みに対する評価を報告。特筆すべき点として、遅刻者数については、延べ人数にして昨年度とほぼ変化の無い状態である。また、クラブ活動の推進として、クラブ加入率を上げるために様々な取組みを行っている。さらに新たな取組みとして、生活指導部を中心に夜間での外部への避難訓練を実施し、大きく成果が表れた。

3 令和8年度学校経営計画(案)について(審議事項)

令和7年度の学校評価を踏まえて、目標になる数値等を見直し作成を行った。また、大きな変更点として、働き方改革を念頭に置いた中期的目標や重点目標を策定した。

⇒ 令和7年度学校評価(案)及び令和8年度学校経営計画(案)について、承認。

2 本校の状況について (各分掌長より)

① 教務部

○令和7年度の在籍状況について

入学当初の在籍者数：113名 → 令和8年2月1日現在の在籍者数：111名(2名退学)

1年生 25名(うち女子3名) 2年生 39名(うち女子4名)

3年生 45名(うち女子2名) 4年生 2名(うち女子0名)

○令和7年度の卒業予定者数について

42名の予定。

○令和8年度の入試(一般入試、二次入試、編転入試等)について

1月16日時点での中学校の本校の希望調査数は26名。

②生活指導部

○生徒の状況について

すべての生徒が学校生活を楽しみながら、落ち着いた様子で授業に取り組んでいる。

○給食について

1月26日現在で、生徒60名、教員9名が喫食し、生徒の喫食率は約54.1%。ここ数年は年度当初から生徒の給食費が無償化され、多くの生徒が給食を喫食することができている。来年度以降も給食の大切さを生徒に訴えながら、一人でも多く生徒の給食喫食数を増やしていきたい。併せて、残食数を減らす努力もしていきたい。

○生活指導部による行事について

▶交通安全講習（6月19日実施）

堺警察より自転車・バイクの交通マナー及び危険回避についての講演が行われた。

▶防災避難訓練（11月10日実施）

今年度は初の試みとして、地震による津波の発生を想定し学校から JR 百舌鳥駅西側の広場への避難を実施した。授業担当者及び担任の先導の元、しっかりとした避難訓練を行うことができた。

○自動二輪の通学について

1月現在で、生徒7名の自動二輪通学を許可している。

③進路指導部

○卒業予定生徒の進路状況について

▶就職

1月末現在で20名が学校斡旋による就職において内定をいただいております、それ以外に自己開拓、縁故、家業を継ぐ、現在のアルバイトから就職といった形で進路が決定している。

▶進学

大阪工業技術専門学校Ⅱ部 建築学科 1名 合格

大阪府立南大阪高等職業技術専門学校（南大阪ぎせんこう）自動車総合技術科 2名 合格

○進路指導部の生徒向け行事について

今年度も生徒向けの行事として様々な内容のものを行った。特に今年度はCOFFISO（高卒採用サポート企業）と連携して、3、4年生向けに講習等を行っていただいたことに加えて、2月には2年生向けに早い段階での講習も行ってもらった。

④生徒会活動部

○生徒会活動に関する行事について

4月17日（木）～5月2日（金） クラブ活動推進週間

5月12日（月） 前期生徒総会

6月9日（月） 校内生活体験作文作成

6月13日（金） スポーツテスト大会

10月12日（日） 生徒秋季発表大会

11月1日（土） 府工祭（文化祭）

12月23日（火） 学校大清掃

1月16日（金） 球技大会

1月19日（月） 後期生徒総会・生徒会役員選挙

○球技大会について

体育館でドッジボール大会を実施した。今年度は学年対抗で実施し、白熱した好ゲームが繰り広げられた。

○後期生徒総会および生徒会役員選挙について

令和7年度の生徒会活動報告および生徒会会計の報告。令和8年度の生徒会役員選挙については4名が立候補し、当選した。

○クラブ活動について

▶ 軟式野球部

勢力的に活動しており、春季大会、夏季大会（全国予選）の出場に加え、大阪総体と大阪府の実業定時制大会にも出場した。

▶ 堺研・ボランティア活動部

昨年度、全国ユース環境活動発表大会に出場し、10周年記念賞を見事受賞した。それに伴い、北海道地方視察に招待され、今年度の夏休みに生徒2名が参加した。

⑤支援教育委員会

○生徒支援に対する本校のサポート体制について

SC、SSWSV、居場所事業、学習支援員、多言語教育サポーター、教育相談生、支援スタッフ等を中心に、しっかりとしたサポート体制を確立できている。

○いじめアンケートについて

年3回実施した。特に問題はなかった。

○個別相談会について

本校への進学・転学・編入学に対しての個別相談会を10月～2月の期間で、月1回、土曜日に行った。合計で10数名が相談に来られた。

○学校説明会について

今年度は12月13日（土）と2月14日（土）に中学校（生徒・保護者・教員）を対象として、実施した。12月13日（土）は28名、2月14日（土）は20名の参加があった。

○支援教育委員会会議について

月1回、定例で実施している。担任の先生に加えて、SC、SSWSV等にも参加していただき、気になる生徒を中心に情報共有を行った。個別の支援が必要な生徒や日本語指導が必要な生徒が年々増加してきており、来年度も全教職員で対応できるよう、体制を充実させていきたい。

【委員の方々からのご意見・ご要望・ご感想等】

○地域との連携や近隣中学校との連携がしっかりと取れており、安心して生徒を送り出すことができている。資格取得等も充実しており、卒業後の進路についても就職や進学に繋がるようしっかりと指導しており、心強いと感じている。生徒に対して、今後も更なる自立自己実現を促す道を繋げて行ってほしい。

○授業を担当する中で、生徒一人ひとりの成長がめざましく、誰もが真剣に取り組み、自分自身も楽しんで取り組ませていただいている。今後も充実したカリキュラムとなるよう、学校側も創意工夫に努めてほしい。

以上